

日本平夢テラスの指定管理に係る外部評価委員会の評価結果

令和8年8月28日
静岡県スポーツ・文化観光部観光政策課

1 評価の趣旨

日本平山頂シンボル施設（愛称：日本平夢テラス）における指定管理者の管理運営等について、外部評価委員会による評価を行った。（評価期間：令和7年度）

評価結果は、85点（100点満点）であった。詳細は以下のとおりであり、今後の指定管理業務の改善に活用していく。

2 指定管理の概要

（1）指定管理者

A S C 日本平グループ

代表企業 アクティオ株式会社

構成団体 静岡ビル保善株式会社

特定非営利活動法人コンベンション静岡

（2）指定管理期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

3 評価項目と配点

評価項目	1人当たりの 持ち点	計 (5点×5人)
管理運営の基本方針	5点	25点
施設への来訪促進	満足度向上、誘客活動、 ラウンジ運営、自主事業、地域連携	5点 25点
適正な施設管理	5点	25点
安定的な経営管理	5点	25点
昨年度の指摘事項の改善状況	5点	25点
計	25点	125点 ※発表時は 100点満点に換算

5点「非常に優れている」 4点「やや優れている」 3点「標準」

2点「取組の見直しが必要」 1点「根本的な改善が必要」

4 開催概要

（1）委員

氏 名	職 名
寺崎 竜雄（委員長）	静岡県立大学経営情報学部 講師
久保田 隆	静岡市ホテル旅館協同組合 代表理事
詩歩	絶景プロデューサー（株式会社 C a s k e t 代表取締役）
白鳥 三和子	税理士法人 静岡みらい 代表社員
鈴木 良則	一般社団法人 静岡県経営者協会 専務理事

(2) 開催日・開催場所

令和8年7月30日（木）静岡県庁別館8階第一会議室D（静岡市葵区追手町9-6）

5 評価結果

評価項目		評価点	前年度
管理運営の基本方針		21点 / 25点	21点 / 25点
施設の来訪促進	満足度向上、誘客活動、 ラウンジ運営、自主事業、地域連携	19点 / 25点	20点 / 25点
適正な施設管理		25点 / 25点	24点 / 25点
安定的な経営管理		24点 / 25点	23点 / 25点
昨年度の指摘事項の改善状況		17点 / 25点	16点 / 25点
合 計		106点 /125点	104点 /125点
100点満点換算		85点/100点	83点 /100点

6 委員の主な意見

(1) 管理運営の基本方針

- ・管理運営の指標として来館者数の目標を掲げているが、令和7年度の実来館者数は、451,399人となり、事業計画書に記載した来館者数の目標510,000人に達していない。

(2) 施設の来訪促進

- ・SNSに掲載する写真は、プロが撮影したきれいな写真を使用して、プロフィールや固定の投稿に表示させた方がよい。さらに、季節の風物詩と組み合わせた写真があると、今、行こうというモチベーションに繋がるため、なおよい。
- ・富士山の眺望を楽しむ施設であるが、富士山に関する展示が少ないため、展示の追加等について検討した方がよい。
- ・来館者の属性等について調査を実施し、属性に合った売り込みを行うべきである。

(3) 適正な施設管理

- ・利用者に、安全に楽しく過ごしていただいた点については高く評価できる。

(4) 安定的な経営管理

- ・来館者数が減っている中でも、テイクアウトの導入等により、ラウンジ売上を伸ばし、収支を維持していることは、評価できる。
- ・ラウンジの売り上げは伸びているが、コストも伸びている。原価意識を持って、採算に合う経営を心がけたほうがよい。

(5) 昨年度の指摘事項の改善状況

- ・昨年の指摘事項に対して、改善できていない事項（来館者の属性分析によるターゲット設定、SNSへの投稿内容の検討）があった。